

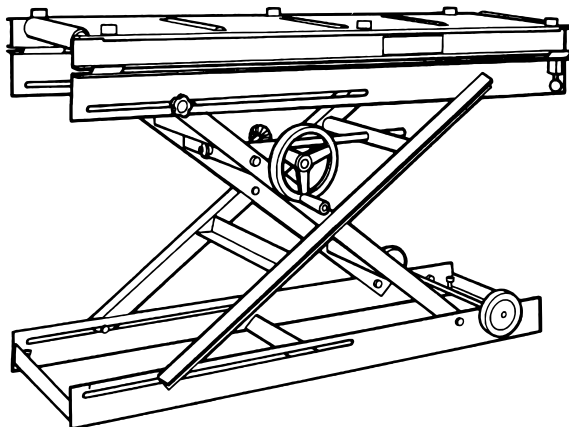
HiKOKI

回転補助ローラ

UW 30SB

取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

⚠警告、**⚠注意**、**注** の意味について

ご使用上の注意事項は「**⚠警告**」、「**⚠注意**」、「**注**」に区分しており、それぞれの意味を表します。

⚠警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注 : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、「**⚠注意**」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

回転補助ローラ使用上のご注意

- けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「使用上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠注意

- ① **部品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。**
確実でないと、部品がはずれたりしてけがの原因になります。
- ② **回転補助ローラと加工機械のテーブル面を合わせてから作業してください。**
加工機械のテーブル面と回転補助ローラのローラ上面を合わせてから作業してください。(6ページ「1. 回転補助ローラの高さ調整」の項をご参照ください。
テーブル面と補助ローラとの高さが合っていないと、載せてある木材が落下するなど思わぬ事故の原因になります。
- ③ **回転補助ローラに許容荷重(2ページ「仕様」の項参照)以上の重さをかけないでください。**
機体が損傷するだけでなく、事故の原因になります。
- ④ **回転補助ローラ以外の用途には使用しないでください。(3ページ「用途」の項をご参照ください。)**
荷物を載せたり、台として使用したり、踏台などに使用すると、回転補助ローラが破損するばかりでなく事故の原因になります。

各部の名称

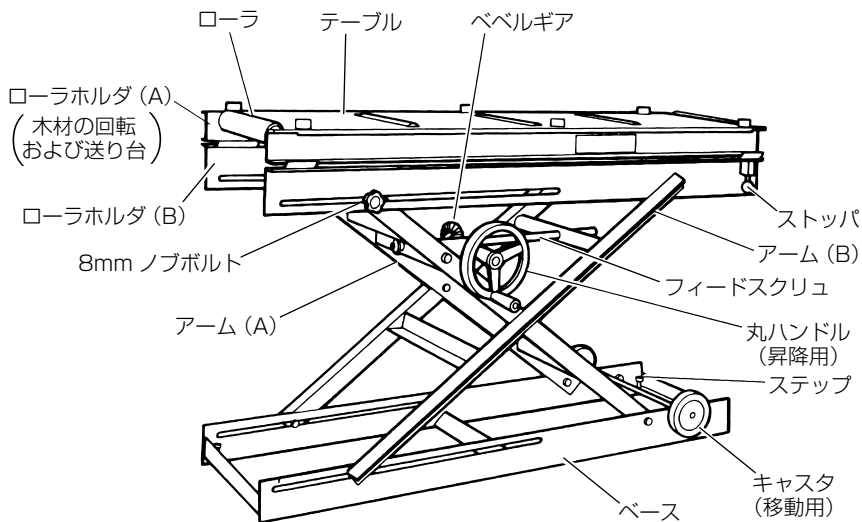


図 1

仕 様

昇降範囲 (地面より)	高さ 470 mm ~ 1,000 mm
許容荷重 (移動範囲) ※ローラの高さにより許容荷重が異なります。	60 kg (地面より 470 mm ~ 599 mm の場合)
	100 kg (地面より 600 mm ~ 799 mm の場合)
	150 kg (地面より 800 mm ~ 1,000 mm の場合)
ローラ	外径 38 mm × 幅 250 mm
	本数 5本
	ピッチ 285 mm
機体の大きさ	幅 380 mm × 長さ 1,200 mm
質量	53 kg

付 属 品

① 両口スパナ (13 × 17 mm) (1 個)

※使い方は 4、5、8 ページ参照



図 2

用 途

各種木工機械使用時の木材の支持
木材両端加工時の木材の回転

組 立 方 法

1. 部品を取り出す……………

段ボール箱から部品を取り出し、図3のようにそろっていることを確認してください。





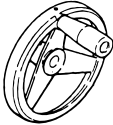




① カラー (A) (2 個) 	② M 10 × 60 mm ボルト (2 個) 	③ スプリングワッシャ D10 (2 個) 
④ ボルトワッシャ D10 (2 個) 	⑤ 丸ハンドル (1 個) 	⑥ 6 mm ナット (1 個) 
⑦ M 6 × 25 mm ボルト (1 個) 	⑧ M 8 × 16 mm ボルト (2 個) 	⑨ 8 mm ナット (4 個) 

図 3

2. スクリュホルダ (B) の組立……………

スクリュホルダ (B) は梱包高さを低くするため、フィールドスクリュに組込んだだけで本体に固定してありません。

スクリュホルダ (B) をアーム (A) 2本に下記の要領で取付けてください。

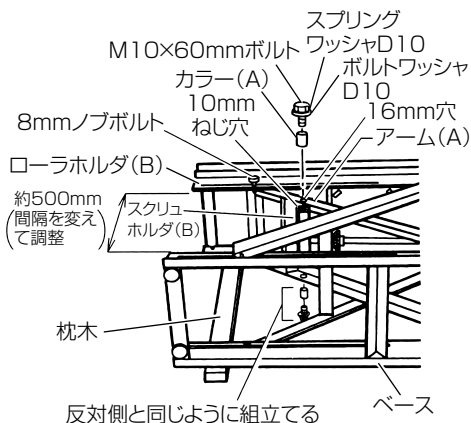


図 4

(1) 両端の 8 mm ノブボルトをゆるめてから、回転補助ローラ本体を図 4 のように横に倒します。このとき、側面に傷つけないよう、あらかじめ下へ枕木 (50 mm 角 × 長さ 700 mm 以上) などを置いてください。

(2) ローラホルダ (B) とベースとの間隔を変え、アーム (A) の 16 mm 穴とスクリュホルダ (B) 端面の 10 mm ねじ穴とが合うようにします。ローラホルダ (B) とベースとの間隔は、約 500 mm 程度で 16 mm 穴と 10 mm ねじ穴が合うようになっています。

(3) アーム (A) の 16 mm 穴へカラー (A) を入れ、M10 × 60 mm ボルトにスプリングワッシャ D10、ボルトワッシャ D10 を入れたものをスクリュホルダ (B) にねじ込み、付属の両口スパナ (13 × 17 mm) で固定します。

(4) スクリュホルダ (B) の反対側もアーム (A) との固定を (1) ~ (3) と同じ要領で組立ます。

3. 丸ハンドルの組立……………

丸ハンドルを組立てる前に、横に倒してした本体を元の状態にもどしてください。

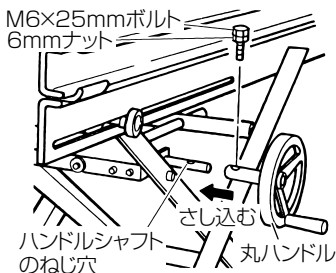


図 5

(1) ハンドルシャフトに丸ハンドル (中央穴) を挿入し、丸ハンドル穴とハンドルシャフトのねじ穴位置を合わせます。

(2) 付属の 6 mm ナットを M6 × 25 mm ボルトの頭部に突き当たるまでねじ込みます。(図 5 参照)

(3) お手持ちの 10 mm スパナで 6 mm ナットを付けた M6 × 25 mm ボルトをハンドルシャフトにねじ込み、最後に 6 mm ナットのみを時計方向に締めてゆるみ止めをします。

⚠ 注意

●組立が終了したら、組立てたねじの締め付けを確認してください。ボルトがゆるんでいると、部品が抜け落ち、事故の原因になります。

4. 安全ストッパを取付ける……………

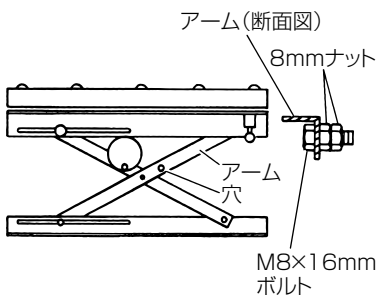


図 6

- (1) アームの中央部にある穴に付属の M8 × 16 mm ボルトを入れ、8 mm ナット 2 個で固定してください。
反対側のアームにも M8 × 16 mm ボルトを固定してください。

注 • 許容荷重以上の荷重を加えた場合本体が変形します。M8 × 16 mm ボルトはこの変形を防ぐための安全ストッパですので、必ず取付けてください。

作業前の準備

作業前に次の準備をすませてください。

1. すえ付け……………

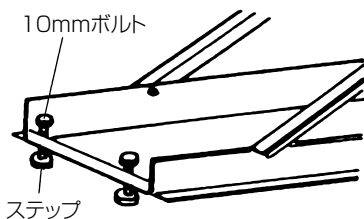


図 7

- (1) 傾斜のない平坦な場所へ、安定した状態にすえ付けてください。
- (2) 本体がガタつかないように、付属のスパナ (13 mm × 17 mm) で 10 mm ボルトを回し、4カ所のステップの高さを調整します。

作業方法

警告

- アーム (A)、(B) またはベベルギヤ、フィールドスクリュなどの可動部に手や身体をかみ込まないようにしてください。(図 1 参照) 思わぬ事故の原因になります。

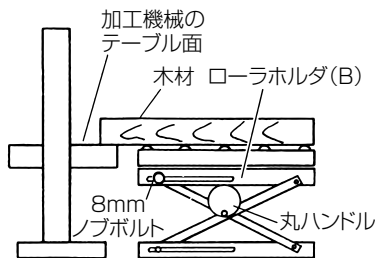


図 8

1. 回転補助ローラの高さ調整……………

丸ハンドルを回し、加工機械のテーブル面と回転補助ローラのローラ上面を合わせます。高さを調整しましたら、両側の 8 mm ノブボルトを締付けてください。

- 注**
- ローラホルダ (B) の横振れを防止するため、8 mm ノブボルトを確実に締めてください。
 - ローラの高さを変えるときは、両側の 8 mm ノブボルトをゆるめてから丸ハンドルを回してください。

2. ローラホルダ (A) を回転させる……………

警告

- 木材を回転するときは、周囲に人がいないこと、および回転に支障となるものがないことを確認してください。思わぬ事故の原因になります。
- 木材を回転するときは、ローラホルダ (A) の下側を持たないでください。手をはさむなど、けがの原因になります。

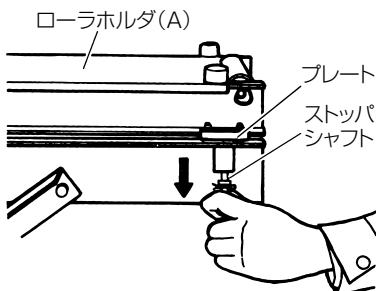


図 9

- (1) ストップシャフトを先端がローラホルダ (A) のプレートの穴から抜けるまで、引き下げます (図 9)

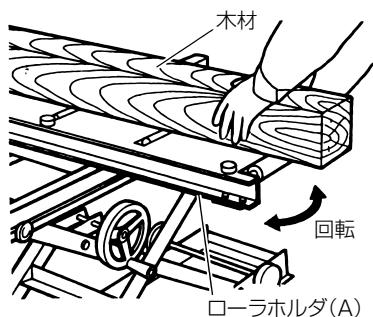


図 10

注 •ローラホルダ (A) を回転するときは、必ずストップシャフトを下げロックを解除してください。

- (2) ストップシャフトを下に引いたまま、ローラホルダ (A) を少し回転させます。ストップシャフトを引くのをやめて、木材を押さえながら 180° 回転させてください。(図 10)
- (3) ローラホルダ (A) を 180° 回転しますとストップシャフトがばねで押し上げられプレート穴に入り、自動的にロックします。

運搬について

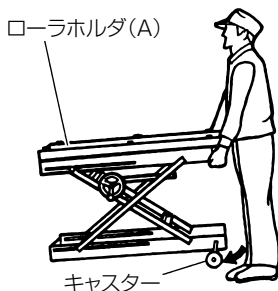


図 11

- (1) 本体を運搬する場合は、本体下側のキャスターを使用しますと簡単に移動できます。本体のキャスター側を持ち上げ、キャスターを本体の下側へ移動します。(図 11)

注 •本体を移動する場合は、ローラホルダ (A) の上に、物を載せないでください。

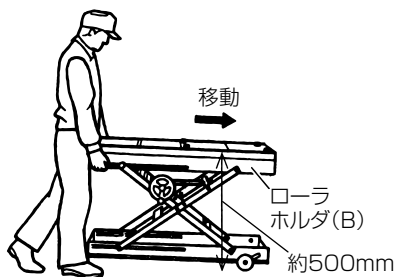


図 12

- (2) ハンドルを回し、本体を移動しやすい高さ (500 mm 程度) にします。キャスターの反対側のローラホルダ (B) を持ち上げ本体を移動します。

保守・点検

1. 各部取付けネジの点検……………

本機の各部品のうち、ゆるんでいるところがないか定期的に点検してください。もし、ゆるんでいるところがありましたら、付属の両口スパナ (13 × 17 mm) で締直してください。ゆるんだままお使いになりますと、けがの原因になります。

2. 注 油……………

フィードスクリュ部、ベベルギヤ部には、ときどき給油 (日本鉱油製、ニッペコ SEP - 3A 等) してください。

3. 清 掃……………

ときどき本体についている切りくずや、ごみを布などでふき取ってください。

4. 製品や付属品の保管……………

使用しない製品や付属品の保管場所として、下記のような場所は避け、安全で乾燥した場所に保管してください。

- | | | | |
|---|--|---|---------------------|
| { | <ul style="list-style-type: none">○ お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所○ 軒先など雨がかったり、湿気のある場所○ 温度が急変する場所○ 直射日光の当たる場所○ 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所 | } | このような場所
には保管しない。 |
|---|--|---|---------------------|

メ 毛

メ 毛

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、お近くの営業拠点へ
お問い合わせください。

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておく、修理
を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)				

全国営業拠点

お客様相談センター ※土・日・祝日を除く 9:00～17:00

●フリーダイヤル

 0120-20-8822

※携帯電話からはご利用になれません。
携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。

※長くお待ちする場合があります。
お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部 TEL (03) 5783-0626	●北陸支店 TEL (076) 263-4311
●北海道支店 TEL (011) 896-1740	●関西支店 TEL (0798) 37-2665
●東北支店 TEL (022) 288-8676	●中国支店 TEL (082) 504-8282
●関東支店 TEL (03) 6738-0872	●四国支店 TEL (087) 863-6761
●中部支店 TEL (052) 533-0231	●九州支店 TEL (092) 621-5772

■営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、
下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点
をご確認いただけます。

<http://www.koki-holdings.co.jp/powertools/sales.html>

WEBに
アクセス

バーコードリーダー機能付きの
携帯端末より読み取ることで、
最新の全国営業拠点をご確認
いただけます。



工機ホールディングス株式会社

〒108-6020 東京都港区港南2丁目15番1号 (品川インターシティA棟)
営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ — <http://www.koki-holdings.co.jp/powertools/>